

県広報

とやま

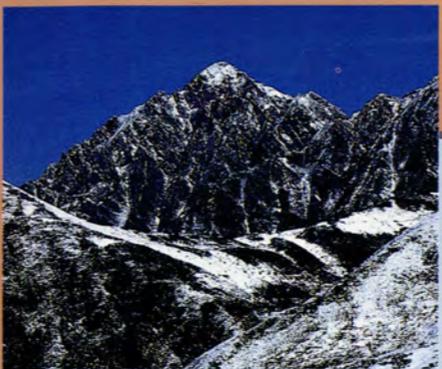


特集/雪は私たちの友達
第20回富山県政世論調査

1990
No.253 **2**

わたしたちの壁画'90より 作品「思い出の寄せ書き帖」を制作した氷見市加納小学校6年生のみなさん

私の富山



岐阜で生まれた私にとって、富山県はすぐ隣の土地である。だからといって、富山のことをよく知っていることにはならない。人は、縁があって初めて生涯の土地に出会う。血縁などほとんど当てにはならない。志に駆り立てられ、自分の魂の在りかを求めて、人はさまよう。私は未だに生まれた岐阜のこともよく知らないのである。十八才の時に上京して遊学を始めて以来、私には定住している実感はない。

日本が戦争に敗れた日から、私の彷徨は始まったようである。そして、一番に見たかったのは日本アルプスの山々だった。私の住む町は空襲で灰塵となっていた。人々の顔が陰しく、私には騒がしい世界があった。清浄な空間を夢みていたにちがいない。後で、登山家というのは社会生活から逃避した人々のことだ

と教えられたが、敗戦の衝撃で私も隠遁を求めたのかもしれない。上高地に入り、槍ヶ岳に登り、穂高連峰を縦走し、いつしか立山劔岳の山塊の中にいた。雄大な長次郎や平蔵の谷でのグリセードのスリルに心を奪われ、山を降りたら、そこに富山の総曲輪があった。見慣れた岐阜とは違った風情を初めて発見した町である。山で飢えていたので、富山の町で食べた味は強く甘美な思い出となった。その喜びを再度求めて、今度は富山から劔岳に入山した。美女平から長い坂を四十キロもあるリュックを背負って登った。称名滝の轟音を聞きながら、山の神の怒りを恐れたものである。

この苦しい坂が、やがてバスで楽と通過できて弥陀ヶ原までアツというまに行けると知った時は、本当に騙られたと思った。燃ゆる若者たち」という山岳映画を立山でロケしようとして企画したのは、その知らせを聞いて間もなくのことである。私が富山県で初めて撮影した作品である。富山駅のプラットホームで、岩下志麻が慌ただしく帰京する場面を撮影

した記憶がある。その時には、この女性が私の妻になるとは少しも考えなかった。次は坂東玉三郎丈と「夜叉ヶ池」の口ケを砺波の山中にある縄ヶ池で敢行した。泉鏡花の描く神妙な世界が、富山の南の空に屏風のように切り立つ山脈の闇の中に秘匿されている。

そして、今年「少年時代」で富山平野や海辺に住む人々の物語を撮影している。高岡市出身の藤子不二雄(A)氏の作品を通じて、氏と深い友情を結ぶことになった。私の映画人生の中で、これほど強い縁を結んだ土地があったろうかと、富山のことを不思議に思う日々である。

ひと
アズ
とやま

はばたけ小さな大女優！

映画「風の又三郎」でかりん役を演じた

早勢美里さん



昨年三月に公開された映画「風の又三郎」でヒロインのかりん役を演じた早勢美里ちゃん。ただいま、富山市桜谷小学校の六年生、体はまだ小さいけれど、今からが期待される大型女優です。

きっかけは、たまたま東京であったオーディションに応募したことから。

「ただ記念にと思って応募したのが通っちゃって。もう信じられないやらびっくりするやら、とでもうれしかったけれども、役者の勉強なんかしたことなかったし、ほんとにできるんだろうかと心配になりました。特に、『風の又三郎』では片耳が不自由な女の子という難しい役だっただけに、「無我無中で、監督の指示に従って一生懸命やりました」と、当手を振り返ります。

美里ちゃんには、初めてづくしの映画体験でしたが、映画に出てよかったのは、あこがれの俳優さんに会えたことと恥ずかしがり屋さんがなおったこと。映画に出る前までは、ずっと恥ずかしがり屋さんだったという美里ちゃんですが、両親と離れて三か月の間、同じ子役の子やスタッフと暮らした体験ですっかりなおってしまいました。

「二月二十日に『光れ隻眼0・06』がテレビ放映されるのではありませんか」という美里ちゃんですが、今度は目の不自由な役にチャレンジするとか。映画に続き体の不自由な役を演じるわけですが、ほんとはいたって元気いっぱい。家ではサララも作るし、コロッケも作るという家庭的な女の子でもあります。

今度はテレビドラマの『うちの子にかぎって』に出てくるような元気な女の子の役をやってみたいというのが目下の希望。みんなに親しまれる女優をめざして、これから一層の活躍が期待されます。



第20回富山県政世論調査

県政世論調査は、皆さんが県政や日常の問題にどのような関心や期待を持っているかを把握し、県政推進の基礎資料とするために行っているものです。

今回は特に平成三年度からスタートする新しい県民総合計画に県民の意見、要望を反映させるために、県内の成人男女千二百人を対象に次の項目について調査しました。

(回収率は七十五%で九百人)

その一部について紹介します。

〈調査項目〉

- (1) 県民ニーズ
- (2) 意識調査
 - ア、21世紀の富山県
 - イ、若者の定着、流入
 - ウ、自主的な参加活動
 - エ、余暇活動
 - オ、情報化社会
 - カ、国際化
 - キ、技術革新
- (3) 県政への要望

『熱きまなざし』いよいよ放映



砺波市を舞台にしたNHKドラマ「熱きまなざし」がいよいよ三月下旬から放映されます。それに先立ち、二月十二日、砺波職業センターとNHK富山放送局で主演の村上弘明さんを交えての完成試写会が行われました。

ドラマは主人公が二十三年間別れていた父親に高校野球を通して挑む男の愛憎を、砺波の華やかなチューリップを背景に描いたものです。父親役の田村高廣さん、村上弘明さんが父子の確執を好演。本県出身の野際陽子さん、梅津栄さん他、小西博之さん、岡安久美子さんらもドラマを盛り上げています。この日会見した、村上さんは「監督という役割上、動きが少なく表現に苦労したが、全体的にはシナリオ通り納得のいく演技ができた」と満足気。制作したNHK側でも「高校野球という舞台を借りて、男のリリシズムと父親の復権をアピールできる内容だと思う」と自信を見せています。

「熱きまなざし」は一回四十五分間の枠で毎週月曜日放送の四回シリーズ。村上さんらは熱きまなざしでドラマを見てほしいと期待をよせています。



■余暇活動

項目	無答 ←			単位(%)			
	そう思う	思わない	わからない	そう思う	思わない	わからない	無答
No.1 自然環境に恵まれた場所で心身をリフレッシュさせる	50			73.3	10.9	14.3	1.6
No.2 親しい友達や趣味仲間と過ごす時間を増やす				75.2	9.0	14.6	1.2
No.3 通信で都市と連絡をとりながら、農村・高原などに住む				23.2	44.9	29.6	2.0
No.4 遊園地やレジャーランドなど娯楽施設で過ごす				33.6	40.8	23.9	1.7
No.5 長期休暇を利用して海外などへ行く				44.8	31.1	22.2	1.9
No.6 自由時間にできる仕事をもうひとつ増やしてお金を稼ぐ				22.7	49.9	25.6	1.8
No.7 各種の健康医療施設での保養や健康づくりに取り組む				49.1	21.3	27.3	2.3
No.8 音楽・絵画・工芸などの芸術活動に取り組む				40.1	29.0	29.2	1.7
No.9 大都市のファッション・文化などを楽しむ				28.1	37.6	32.2	2.1
No.10 ボランティア活動などに取り組む				30.2	29.1	39.0	1.4

余暇活動の将来像では、「親しい友達等と過ごす時間を増やす」を挙げる人が最も多く、「自然環境に恵まれた場所でリフレッシュ」が続いています。「ボランティア活動」に対しては、全般的に関心は低く、独身期ではその低さが著しくなっています。

問 ■ 今後、自由時間が増えると思われるですが、この新しい余暇の時代はどのようになるのが望ましいと思いますか。

余暇活動・自主的な参加活動



■高いニーズの項目

順位/分野	項目
①余暇・消費	物価の抑制
②雇 用	高齢者・身障者の就業
③生活環境	交通安全の確保
④健康・福祉	老人・障害者のための街づくり
⑤健康・福祉	福祉施設の充実
⑥健康・福祉	在宅福祉の充実
⑦雇 用	失業の不安のない職場
⑧生活環境	下水処理
⑨健康・福祉	老人の生きがい
⑩教育・文化	各種学校・専修学校



この結果、表のとおり「物価の抑制」が最も高くなりましたが、高齢社会に向けて「高齢者、身障者の就業」や「失業の不安のない職場」といった雇用分野のほか、「老人・障害者のための街づくり」「福祉施設の充実」などの健康・福祉分野、また交通事故急増に対する不安から「交通安全の確保」などの生活環境分野に対するニーズが高くなっています。

I. 県民ニーズ

県民は今、何を必要としているのか。今回の調査では①生活環境②家族・地域③余暇・消費④雇用⑤教育・文化⑥健康・福祉の各分野の合計五十項目について県民ニーズを探りました。

問 ■ どのように国際化が進展するのが望ましいと思いますか。

項目	無答 ←			単位(%)			
	そう思う	思わない	わからない	そう思う	思わない	わからない	無答
No.1 外国と提携したイベントの開催など交流行事が盛んになる	50			52.0	13.8	32.7	1.5
No.2 外国との友好提携が進展する				57.4	11.8	28.9	1.9
No.3 海外旅行・留学など海外渡航が日常的になる				50.8	21.6	26.0	1.6
No.4 近所づきあいやホームステイなど外国人と気軽に付き合える				37.3	26.6	34.4	1.7
No.5 国際観光県として外国からの観光客が多くやってくる				34.8	29.8	33.7	1.7
No.6 国際会議場・国際交流会館・国際空港などの施設整備が進む				38.4	25.3	34.7	1.6
No.7 語学教育が充実し、言葉の壁がなくなる				33.0	34.6	30.8	1.6
No.8 企業の海外立地や外資企業の県内誘致が盛んになる				35.1	25.7	37.3	1.9
No.9 貿易摩擦が解消し産業の国際分業化が確立する				22.0	34.3	41.7	2.0
No.10 外国人が自由に働ける仕事確保される				19.6	38.9	40.0	1.5

国際化については、「外国との友好提携の進展」、「イベントなど国際交流行事の増加」「海外渡航が日常的になる」ことが望ましいとする人が過半を超えています。一方で、「貿易摩擦の解消・産業の国際分業化の確立」や「外国人の就業の場確保」については、思わないとする人が多くなっています。

国際化



問 ■ 21世紀の初めには富山県がどのように変わっていると思いますか。

項目	無答 ←			単位(%)			
	そう思う	思わない	わからない	そう思う	思わない	わからない	無答
No.1 様々なニューメディアが登場し、高度な情報社会となる	50			48.8	19.7	29.2	2.3
No.2 先端産業が増え、県内産業の水準が向上する				44.7	24.4	28.9	2.0
No.3 地域活動や行事が活発になり、地域の連携や交渉が深まる				28.0	37.8	31.7	2.5
No.4 美しい自然に囲まれた快適な生活環境が実現する				25.6	44.4	27.8	2.2
No.5 自由時間が増え、スポーツ・レクリエーションが活発になる				40.2	30.9	26.9	2.0
No.6 高齢者や心身障害者等に対する福祉や街づくりが進展する				28.7	35.8	32.8	2.7
No.7 生涯を通じて教養を高めることができる				32.4	29.4	36.0	2.2
No.8 便利な高速交通が整備される				58.6	18.7	21.1	1.6
No.9 老後生活に不安がある				68.6	14.4	15.3	1.7
No.10 医療・福祉のための負担が大きくなる				76.4	6.2	15.7	1.7

将来像については、「便利な高速交通の整備」や「高度な情報社会になる」とする人が多くなっています。また、将来に対する不安では「医療・福祉の負担増」や「老後生活に不安がある」とする人が多く、年齢、職業、居住地域に関わらず高い比率を占めています。

II. 意識調査

今回は二十一世紀を展望し、特に時代のトレンドに重点を置いて意識調査を行いました。二十一世紀の富山県の将来像と不安

技術革新

問 ■ 科学技術が目ざましい発展をしていますが、今後の変化についてのどのようになっていますか。

■ 技術革新

項目	無答 ←			単位(%)			
	そう思う	思わない	わからない	そう思う	思わない	わからない	無答
No.1 バイオの導入などで農林水産業が変革していく	50			62.7	8.7	26.4	2.2
No.2 エレクトロニクス、新素材などで工業分野が変革していく				68.2	5.7	23.7	2.4
No.3 情報産業等新産業分野が進展していく				67.3	7.0	23.6	2.1
No.4 新しい技術分野が開拓され産業の引力となる				51.3	11.1	35.3	2.3
No.5 先端企業の研究機関などの県内立地が進展していく				37.6	19.0	41.2	2.2
No.6 異なった業種間の交流など産業分野での情報交換が進む				49.0	14.1	34.4	2.5
No.7 大学と行政と協力した産業の研究開発が進展する				43.9	15.9	37.8	2.4
No.8 技術革新にともないストレスが増大していく				57.1	12.3	28.1	2.2
No.9 富山の地場産業が衰弱していく				29.3	30.1	38.8	1.8

科学技術の発展については、六割を超える人が、「エレクトロニクス・新素材による工業分野の変革」「情報産業の進展」など、新しい技術・産業分野の変革発展を予想しています。
その一方で、「技術革新に伴うストレスの増大」を心配する人も多くなっています。



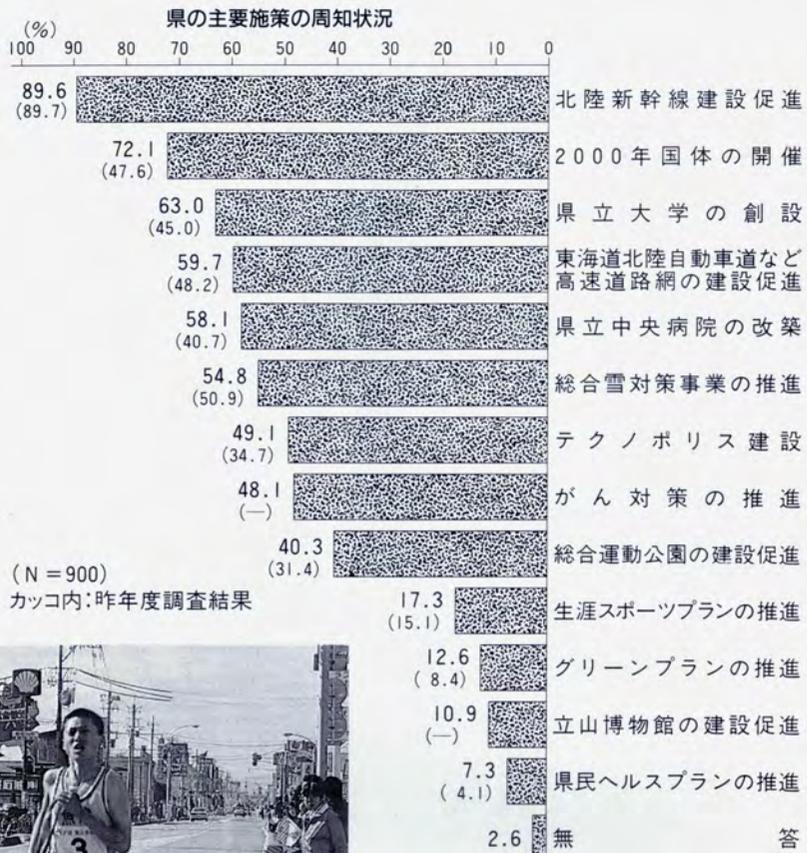
III. 県政への要望

1 施策の認識

県の主要施策の周知状況では、「北陸新幹線建設促進」が高率で八年連続第一位を占め、次いで「二千年国体の開催」「県立大学の創設」が大幅に率を伸ばしランクアップしています。
またほとんどの施策の周知率が前回調査に比べ上昇しました。

2 県政への要望

県に最も力を入れてほしいものは、「物価・消費生活」で昭和六十年以来久々に一位を占めました。また、「高齢化対策」「社会福祉」「医療・保健衛生」が二、四位を占め、高齢化社会にかかわるニーズがより高まっています。



■ 県政への要望上位5項目 (S60~H1年)

年度	順位	項目
S60	1位	物価・消費生活 (43.9)
S61	2位	高齡化対策 (33.1)
S62	3位	社会福祉 (29.7)
S63	4位	医療・保健衛生 (29.2)
平成	5位	下水道整備 (28.7)

◎さらに詳しく
お知りになりたい方は
県庁広報課
(内線326)へ
どうぞ



雪

は

私たち

の

友

達

冬になると、いつも富山に遊びに来ていた雪君。今までは、「やれ、やっかい者だ」「いたずら者め」と大人たちに煙たがられていました。このままじゃいけない。雪君ともっといいおつきあいができないものだろうか。そこで、富山の大人たちは考えました。克服するだけでなく、利用したり、もっと親しみを持つようにしたらどうだろう。そう考えたのもとで練られた計画が総合雪対策実施計画。大人たちは雪君がいつ遊びに来てもいいように準備をして待っていました。が、いかんせん、ここ数年は、あいにくの暖冬つづき。せっかく、雪君との遊び方を考えたのにと、ホッとしたり、さみしいやら、今、富山県民は、毎年遊びに来る親戚の子どもが遊びに来ないような複雑な気持ちになっているんじゃないでしょうか。

雪を楽しむ

発想の転換

「雪ちゃんちゆいやなもんやのお」かつて、大人たちはそういつていました。でも、やっかいなだけのものなのでしょうか。子どもたちは雪合戦や雪ダルマづくりなどで上手に雪君と遊んでいます。都会の人たちは雪君と遊びたいばかりに何万円というお金を賭けて移動します。富山には、なんにもしなくてもこんなにいい遊び相手がある。一緒に遊ばないなんてもったいないと思いませんか？

《雪の美を楽しむ》 《雪美の庭》

ということで、昨年の暮れから県庁前公園に新しく御目見えしているのが「スノーアートとやま'90」の企画の一つ《雪美のひろば》。県庁前公園を雪の実験劇場として、

- ①「四季」を通じて利用できる公園づくり
 - ②「雪遊び」の新時代づくり
 - ③現代の「雪美の庭」づくり
 - ④新しい「雪国文化」の舞台づくり
- という考え方のもとに作られました。では、その内容をご紹介します。

とやまスノーアート

A 雪のシンボル造形

県庁前公園の噴水池を利用して雪の美しさを楽しめるシンボルとなる高さ五メートルの三角柱のオブジェを六つ、



円形に配置。それぞれ異なった形にくり抜かれており、積雪が多様な造形を演出しています。環境造形作家であり県立近代美術館前オブジェの作者でもある伊藤隆道氏の作品です。

B スノーアート展

華道家の岡崎星秀氏や洋画家の野上祇麿氏ら十一人が製作した独創的なスノーアート十二点が配置してあります。期間は三月中旬まで。

C 雪見環境の整備

地下水温を利用した無散水消雪路を導入した他、夜は作品や雪のかぶった樹木をライトアップするなど雪と光の演出効果が見ものです。



という具合。新しい富山の冬の劇場、まだ見ていない人は一度は見に、もう見た人は、刻々変わるオブジェの造形美を再度見に。富山が遊びに真剣に取り組み始めたともうばらのうわさです。

雪と暮らす

「遊ぶと暮らすは別もの。雪の中の生活となるといろいろ面倒であらう」というお父さん。雪は、一緒に暮らすとちよつと手間がかかることもあるかもしれませんが、そのぶん、おいしい水に、山海の幸、豊富な電力と多大な恩返しをしてくれます。

総合雪対策条例と総合雪対策基本計画はそうした雪とよりよい関係を作ろうというものです。以下、雪対策の進み具合は次のとおりです。



みんなのまちは みんなで除雪



雪対策のすすみぐあい(主な指標)

整備目標	単位	昭和63年度末 ①	平成元年度予定 ②	平成2年度目標 ③	進捗状況 ③/②
消雪装置延長	km	331.0	379.6	356.0	115.7
流雪装置延長	km	60.6	62.5	63.0	96.5
県管理の道路除雪延長	km	2,160.4	2,167.5	2,168.0	97.0
歩道除雪延長	km	290.3	326.9	221.0	170.0
冬期野外活動指導者の養成	人	373	424	420	101.8

雪とともに暮らす冬の生活を住みよくするためには県民のみなさんの協力が必要です。除排雪について、次のことに協力ください。

- 1. 除排雪に支障となる路上の駐・停車はやめましょう。**
路上の駐・停車は除雪作業を遅らせるばかりでなく、交通の大きな障害にもなりますのでやめてください。
- 2. 道路に雪を投げ出さないようお願いします。**
交通の支障となる他、スリップ事故等の原因になります。
- 3. 自宅前は自分で除雪しましょう。**
特に、歩道の除雪をお願いします。近くに雪捨て場がない場合は、市町村役場や県土木事務所にご相談下さい。
- 4. 地域ぐるみで除排雪を行いましょう。**
なお、町内会などで一斉に雪おろしをされる場合は、あらかじめ市町村役場や最寄りの県土木事務所へご連絡下さい。
- 5. 流雪構や水路等への投雪は十分注意して行いましょう。**
無秩序な投雪により水があふれ、床下浸水をひきおこすなどトラブルが毎年多発しています。順番を決めるなど計画的な投雪をお願いします。
- 6. スノータイヤへの履き替えは早めをお願いします。**

道路除雪計画

今冬の除雪は、県管理道路の九十八パーセントにあたる二千六百七十七・五キロを対象にし、次の四つを重点に進めています。

1 歩道除雪の推進

通園・通学路や歩行者の多い駅、主要なバス停などの歩道を重点に、昨年より三十六・六キロ増やし、三百二十六・九キロの除雪をします。また、除雪回数も増やし、レベルの向上に努めます。

2 交差点除排雪の強化

別動隊を編成し、去年よりも十二箇所多い、二百八箇所の主要交差点を重点的に除排雪します。

3 地域ぐるみ除排雪活動の強化

昨年より七箇所多い、二十箇所のみなさんと県・市町村が一体となった一斉除排雪を行います。

4 ブロック別一括委託方式による除雪

地域(ブロック)の除雪業者で企業体を作り、ブロック内の道路除雪を一括して委託します。今冬は、昨年の倍の十六箇所で効率的な除雪を進めていく予定です。

5 除雪情報システムの整備

除雪業務の効率化を図る除雪情報システムを県内の全土木事務所に整備します。(これは降積雪、除雪等の情報を自動収集し、これらをもとに除雪委託業者への除雪指示、作業報告等をパソコンで行うものです)また、県内八箇所の雪量観測点に自動積雪センサーを設置し雪害に備えます。

この他、除雪機械では、県保有分のものを二十三台増やして二百四十三台にしたほか、民間から常時三百六十六台を借り上げ、豪雪時には、さらに七百十八台を確保するなど、最大二千二百七十七台が出動できるようになっています。



▼県の除雪する道路についてのお問い合わせは

土木事務所名	所管区域	連絡先
入善土木事務所	黒部市、入善町、朝日町、宗奈月町	入善町上野字八幡11473 ☎0765 (72) 1133
魚津土木事務所	魚津市、滑川市	魚津市新宿10の7 ☎0765 (24) 5311
立山土木事務所	富山市の常願寺川以東、舟橋村、立山町、上市町	立山町前沢2359の5 ☎0764 (63) 1101
富山土木事務所	上記以外の富山市、婦中町、山田村、八尾町、大沢野町、細入村、大山町	富山市舟橋北町1の11 ☎0764 (41) 2551
高岡土木事務所	高岡市、新湊市、砺波市、大門町、小杉町、大島町、下村	高岡市赤祖父211 ☎0766 (21) 9411
氷見土木事務所	氷見市	氷見市朝日丘9の24 ☎0766 (74) 0949
小矢部土木事務所	小矢部市、福岡町	小矢部市今石動町2の13の1 ☎0766 (67) 0262
福野土木事務所	城端町、平村、上平村、利賀村、庄川町、井波町、井口村、福野町、福光町	福野町寺家330 ☎0763 (22) 3524



PIK UP TOYAMA

芦峯のかんじき

撮影 / 滝川邦彦

かゝかゝかゝ
山田に暮らした
先人たちの
足跡を辿る



立山山麓スキー場の最新イベント情報
 ▼二月十七日 いきいき富山自作ソリ競技大会
 ▼二月十七・十八日 '90ゴンドラ雪の祭典
 ▼三月二十五日 立山山麓ファイナルスラローム大会
 企業局は、発電・水道・工業用水事業のほか、ゴンドラスキー場・県営駐車場の経営を通じて、県民の皆さんの暮らしに役立っています。

魅力あふれるゴンドラスキー場へ いっしょに楽しんで！

レポーター…水島恵子さん（高岡市）

ゴンドラスキー場が びっくり変身！

水島●スキー場の設備が大幅に改造されたそうですね。

県営ゴンドラスキー場では、上級者から初心者まで多くのスキーヤーに楽しんでもらうため、急傾斜で狭かった中間部の斜面を整備するとともに、初級コースのユートピアゲレンデも大きく広げました。

また、新たにベアリフトを二本設置し、輸送力を四倍にアップしました。さらに、ナイターコースを七五〇メートルに延長して、夜も魅力的なスキーが楽しめるよ



▲新しくきた第2ベアリフト



▲立山山麓スキー場オープニングフェスティバル

大きなイベントとしては、十二月の「オープニングフェスティバル」に続いて、この二月十七・十八日には、「ゴンドラ雪の祭典」を企画しています。ゴンドラ・極楽坂・あわすのスキー場が合同で開催した「オープニングフェスティバル」では、佐々成政の武者行列や山頂からのパラグライダー飛行、

縫いぐるみスキーヤーとチビツ子達のジャンケン大会などが行われ、大勢の人でにぎわいました。今度の「ゴンドラ雪の祭典」では、雪の女王コンテストやスキー学校のインストラクターの壮大なたいまつ滑走が楽しめる他、前夜祭では、ディスコや生バンド演奏を楽しむことができます。



'89ゴンドラ雪の祭典



立山連峰とゴンドラ



グリーンシーズント 大活躍のスキー場

水島●雪のない春から秋にかけてはスキー場ではどのような催し物がありますか。
 — ゴールデンウィークの期間中には「グリーンドキュメント」、夏休み中の「エキサイティングサマー」や秋の「プラボー秋風プラザ」等それぞれの季節に応じた楽しいイベントがたくさん実施されています。この中には、家族で山麓の自然を楽しむファミリーウォークや、今とても人気のあるパラグライダー大会、ヘリコプター遊覧などもあるんですよ。

県営駐車場のご利用下さい

水島●県営の駐車場はどこにあるんですか。
 — 富山市と高岡市のJ.R.駅前において、それぞれ一七〇台駐車できます。富山は近くの会社に勤めている方の利用が多く、高岡では、駅前でショッピングをされる方の利用が多いです。一年間に約十五万八千台の車が利用しています。
 水島●便利な駐車場をもっと利用したい



ですね。今日はありがとうございました。スキー場の設備が良くなって、全国からたくさんの方が集まるといいですね。



▲県営高岡駐車場

ふるさと
みる記

砺波市

チューリップが咲く一瞬の喜び



砺波といえばチューリップ。四月にはチューリップの花のじゅうたんが一面に広がり、県内外から約四十万人の観光客が訪れるチューリップフェアが行われる。また、品種改良も重ねられ、ヨーロッパやアメリカへの球根輸出量は日本一で、砺波の重要な産業となっている。

り、品種改良や産地視察を行っている。会長の伊藤徳仁さんは、年約九十万球を出荷する球根農家。二月末からオランダへ行くんですよ。寒いから畑は見れないけど、促成用の切り花の展示を地区ごとに見て回るんです。砺波は切り花よりの球根の方に力を入れてるんですけど、オランダの雰囲気をつかんでくるだけでも成果はあるでしょうね。



▲トナミ球根研究会会長 伊藤徳仁さん

今年、シーズンオフはオランダ視察の他に、四月から始まる国際花と緑の博覧会への出展準備という大きな仕事がある。「こういう仕事はこの時期しかできないからね」と言うように、四月から十月は、稲作の作業が重なり休み暇もない。「やっぱりチューリップが好きじゃないとできない仕事やね。一年の手間をかけて花が咲くのは、たった一週間だけだもん。でも花が咲いたら何とも言えんほどうれししいし、ホッとすね。」と伊藤さん。もうしばらくでチューリップの季節。色とりどりのじゅうたんは今年も私たちの目を楽しませてくれる。



最高の水・最高の米からつくられる

最高の酒

空気中の雑菌が少なく、低温発酵のできる冬は、酒造りに最適な季節。県内酒造量の約半分を生産する酒どころ砺波は、今、仕込みの真つ盛り。そこで、杜氏の山岸誠一さんに話を聞いた。



▲杜氏 山岸誠一さん

「私は新潟から来ています。最初は来た時はまだ北陸線が煙を出して走る汽車でね、汽車に乗るたびにシャツを着替えてましたよ。砺波もまだ一面田んぼでしたね。」と昔をふりかえる。現在の製造量は山岸さんが来た時の十倍。夏でも七七八度の温度を保つ近



▲酒造タンク

砺波市の概要

人口 36,963人(12月1日現在、県人口統計調査より)

面積 96.33km²

広々とした田園風景に農家とそれを包む屋敷林が点在する。春のチューリップフェアのころには色とりどりの花のじゅうたんが広がる。6月にはしょうぶ、8月にはカンナ、9月にはコスモスと年間を通して花のイベントが楽しめる。



代的な施設、その適正な配置すべてが山岸さんの手にかかっている。

杜氏は、酒造の企画・設計、微生物(酵母)の管理、出荷までの貯蔵管理など多岐にわたる仕事をこなし、「杜氏次第で酒は決まる」と言われるほど重要な存在。「よく言われるように大切なのは水と米。それも八十パーセントまでが水で決まる。その点、ここはきれいで豊富な庄川の伏流水、砺波平野でとれるおいしい米があり、環境は最高ですね。」
山岸さんの造る酒には、恵まれた環境と、かつて全国百軒以上の酒蔵を回って得た経験が詰まっている。

夏が楽しみ！ 寒い中での

素麺づくり

白く四角い包装紙に、古風なデザインの印刷。この独特の姿で知られるのは、砺波市大門の大門素麺。十一月から三月までの期間に二十二軒の農家で、約百万個の素麺が作られる。今、中島甚一さんは毎日素麺作りで慌ただ



▲大門素麺の中島甚一さん

しい。「小さい時から学校も行かんと、素麺ばかり作ってたちゃ。素麺作る時期は土曜も日曜もないね。仕事は朝三時から始めて夜十時ごろまで。若い時は飲みに行つて、寝る仕事にかかったこともあるわ。それでもまだまだ需要に追いつかないよ。うである。乾燥から袋詰めまで昔ながらの手作業のため生産量は増えないが、この手延べの味は絶品。」



袋詰めの中では、近所のお母さんたちが集つて作業をしている。世間話をしながらも、あざやかな手つきで見る見るう

ちに詰めていく。聞いてみるとお母さんたちは二十年も働いているとのこと。どうりでうまいはず。

ところで、包装紙の表には必ず生産者の氏名が入っている。これは名前を入れることによって商品の品質に責任を持つと同時に、生産者の自信があらわれているようでもある。四角い表を見ていると、「どうや、うまいぞ。食べてみ」という声が聞こえてくるよう。

寒風にさらして乾燥する大門素麺。暑い夏に冷たくして食べると、ちよっぴり冬の味がするようです。

富山と歌

昨年は、石川さゆりの「風の盆恋歌」、菅原洋一の「風の盆」など、風の盆ブーム。特に、「風の盆恋歌」は大晦日のNHK紅白歌合戦で歌われたのをはじめ、第十回古賀政男大賞を受賞するなど大ヒット。三味線、胡弓が醸し出すもの哀しい風情をせつせつと歌い上げた石川さんの歌が、多くのファンを魅了しました。石川さん自身も、昨年富山県を訪れ、八尾の風の盆を堪能しました。また、菅原さんの「風の盆」も昨年の四、五月NHKの「みんなのうた」で放送されて以来、アマチュアのコーラスグループを中心に大モテ。「レコードはどこで売っているのか」、「楽譜はあるか」という問い合わせが相次ぐなど好評を博しました。

昨年ほこれ以外にも富山県を舞台にした歌が出されました。例えば、五十嵐セイの「愛のレール」、彩木美来の「あなたにチューリップ」、島崎昇の「蜷気楼の見える街」などがそれ。「愛のレール」「あなたにチューリップ」は明るいポピュラーソングで砺波市が舞台となっている歌。また、「蜷気楼の見える街」はもろろん魚津市が舞台となっている。これらはともにご当地ソングとして市民に親しまれています。

ところで、県内で一番歌の舞台になっているのは県都富山市ですが、その中でも最も有名なのが美川憲一の「桜木町ブルース」。カラオケなどで十八番にしているお父さんも多いようです。また、芥川賞作家宮本輝原作の「蜷川」を意識した作品もいくつか出ています。牧村三枝子の「蜷川」、伊藤敏博の「蜷川」、谷崎康夫の「蜷川」などがあります。

また、この他のご当地ソングでは、山川豊の「ブリの海」が有名。漁師町氷見の風情が題名からだけでもうかがえる歌です。

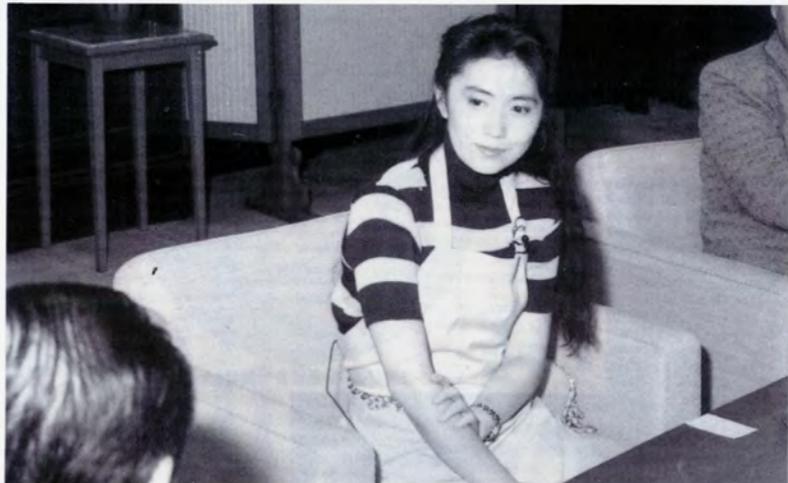
全般的に見ると富山県が舞台になっている歌は全部で六十四あり、その中でも富山市、高岡市、八尾町が飛び抜けて多く、ご当地ソングの御三家となっています。

「歌は世につれ世は歌につれ」という言葉もあるように歌の影響力は大きいもの。昨年の「風の盆恋歌」のようなヒット曲が出てきて、見知らぬ土地で故郷の歌を耳にする、そんなことがこれからどんどん出てくると楽しみです。

富山に関する歌謡曲一覧

地区	曲名	歌手
富山全般	越中音頭	三橋美智也
	雪割り酒	清水 秀秋
	富山恋歌	島 輝雄
	雪割り酒	八木山合奏団
	夢よはばたけ	杉田 富夫
	富山の葉売り	八木山合奏団
	富山節	関 おひろ
	男 立山	祭 小春
	いきいき音頭~富山の四季~	開田 政則
	越中懐古	上原 泉
富山	とやまの夜	北森 桂助
	桜木町ブルース	美川 憲一
	浜黒崎情話	杉田 富夫
	蜷川	伊藤 敏博
	蜷川慕情	谷崎 康夫
	ボンポリ川	杉田 富夫
	神通川	村井 涼子
	ラブ・ナイト・とやま	馬場小夜子
	蜷川	牧村三枝子
	光の街のサンバ	アラレ&クリアンサ
高岡	磯部通り	三浦 寛
	富山湾線	MIX BAND
	峠茶屋	梅原 司平
	万葉恋詩	伊藤 敏博
	万葉情歌	梅原 司平
	金屋町	//
	夜の高岡	岡田みつこ
	高岡讃歌	//
	金のなる木	//
	昼下りの化粧	//
新湊	恋路	//
	越中の女	//
	“高岡”恋のナイトガーデン	//
	涙が水であることを	//
	新湊慕情	香西かおり
	蜷気楼の見える街	島崎 昇
	ブリの海	山川 豊
	灘浦慕情	//
	ほたるいか音頭	榎本美佐江
	滑川情緒	三浦 光一
黒部	黒部四代	デューク・エイセス
	黒部の子守歌	梅原 司平
砺波	黒部川旅情	藤井 秀亮
	さすらい砺波	はりま龍旺
上市	愛のレール	五十嵐セイ
	あなたにチューリップ	彩木 美来
入善	上市音頭	花村 菊江
	剣音頭	岡本 敦郎
八尾	入善小唄	錦戸 京子
	風のまつり	今 陽子
	風の盆	B U Z Z
	//	北原ミレイ
	//	沢 ゆかり
	//	菅原 洋一
	風の盆恋歌	石川さゆり
	八尾おわらは坂の町	梅原 司平
	風の盆	十朱 幸代
	//	寺井 一通
平	おわら恋歌	三田純子(宇奈月出身)
	こきりこの里	梅原 司平
井波	//	間瀬 義治
	木彫り音頭	都 はるみ
福野	井波慕情	舟木 一夫
	福野小唄	小杉真貴子

計 64曲



あなたにチューリップを
彩木美来

SIDE B 春風の子感

「夢ロード21」作品募集

魅力ある道づくりを目指して、
未来の道への夢、アイデアを募集します。
道をこんなふうにご利用・活用したい。
こんなデザインの道がほしいといった
21世紀の道に対するあなたの自由な発想を
「論文」「絵・イラスト」にして
どしどしご応募下さい。



よる応募も可能です。
〔発表〕

- 「論文」で応募する場合
- ① B4サイズの原稿用紙を使用。
- ② イメージを伝える簡単なイラスト、図表を添付することも可
- 「絵、イラスト」で応募する場合
- ① B2、またはB3サイズの用紙を使用。
- ② 描き方も水彩、クレヨンなど自由。
- ③ 原稿用紙（B4サイズ）一枚程度の簡単な説明を添付。

- 「応募資格」
- 年齢、性別、国籍を問いません。どなたでもご応募できます。グループに
- ▼建設大臣賞(一点) 賞状・副賞百万円
- ▼優秀賞(四点) 賞状・副賞五十万円
- ▼佳作(十一点) 賞状・副賞十万円

この他、応募者の中から抽選で二百名の方にハイウェイカード(三千円相当)をプレゼントいたします。



- 住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、作品を添付してご送付ください。
- ひとり何点でもご応募できます。
- 応募作品は未発表のものに限ります。
- 〔締切〕五月十日(木)
- 〔提出先〕〒930 富山市新統曲輪一丁目7番 富山県庁「夢ロード21」事務局

環境と文化に関する意見募集

環境庁では、「良い環境を活用し、これを楽しむような面白い工夫」、逆に、「環境を大切にしない目に余る行動」などについての意見を募集しています。

- 応募方法 はがき又は手紙で
- 締め切り 二月二十八日(水)
- ※問い合わせ、応募先
- 〒930 富山市新統曲輪一丁目7番 県庁環境整備課へ



省資源・省エネルギー運動 富山県大会

省エネルギー運動の推進を図るための、リフォームファッションショー、パネルディスカッション、リフォーム作品展示などが行われます。

- 日時 二月二十四日(土)
- 十三時三十分～十五時三十分
- 場所 マリエとやま7F
- 「オルビス」
- 入場料 無料
- ※詳しくは、県庁県民生活課へ

自動車の登録手続はお早めに

自動車を下取りに出したり、廃車した場合は、お早めに富山陸運支局(富山市新庄町馬場)で登録手続を行って下さい。登録手続を業者等に依頼される場合は、手続の完了について必ず確認して下さい。なお、登録手続を行わずに放置しておくと、自動車を使用していないのに、いつまでも自動車税がかかりますのでご注意下さい。



内部障害者のみなさんへ

平成二年二月一日より新たに、内部障害(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう又は直腸、小腸機能障害)により身体障害者手帳をお持ちの方に対して、JR及び航空会社の旅客運賃割引制度が適用されることとなりました。

割引を受けるためには、身体障害者手帳の「旅客鉄道株式会社旅客運賃減額欄」の書き換えが必要ですので、身体障害者手帳を持参のうえ、各市町村で書き換え手続きをしてください。詳しいことは、各市町村の身体障害者福祉担当課にお問い合わせください。

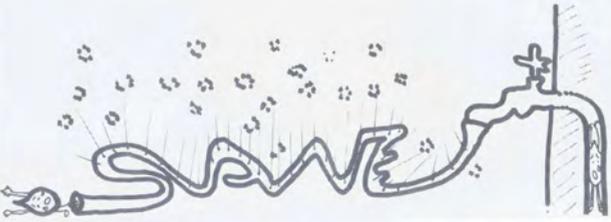


積雪期、LPガスには気をつけましょう!



- LPガスの事故は、毎年積雪期に多く発生しています。積雪期には次のことに注意してLPガスを使用してください。
- ①ボンベやメーター等のガス設備に屋根雪が落下しないよう、雪おろしをして下さい。
- ②ガス設備が雪に埋れると、雪のしまりで配管等がこわれ、ガス漏れをおこすことがあります。ガス設備周辺の除雪を行って下さい。
- ③万一、ガスの臭いがしたり、ガス漏れ警報器が鳴ったりした時は、元栓やボンベのバルブを閉め、近くの火気を消すとともに、換気を行い、ガス販売店に連絡して下さい。

消雪用地下水の節水にご協力を!



冬期間は消雪装置が一斉に稼動するため、地下水位が大幅に低下し、家庭用の井戸に支障をきたす場合があります。降雪期を迎え、晴天時の散水や過剰な散水を行わないよう地下水の節水にご協力をお願いいたします。

※一月号五ページ掲載「商人道フォーラム」で富山西武企画販売課長、須原芳寛氏の顔写真が間違っていました。おわびして訂正いたします。

県政の動き

1989年12月11日～1990年1月10日

- 12月15日 いきいき富山冬の旅観光キャンペーン
(～3月15日)
とやま21世紀水ビジョン策定委員会
- 12月17日 第41回愛の年末児童大会
立山山麓スキー場オープニングフェスティバル



- 12月22日 県営ゴンドラスキー場整備事業完成式



- 12月23日 北陸新幹線建設促進総決起大会
ジャパンエキスポ認定書の交付
県立大学設置認可書の交付
わたしたちの壁画'90 オープニング
(～1月28日)
- 12月25日 省エネかるた表彰式



- 1月9日 青少年保護育成審議会
中核農業者・青年農業者等の集い





平成二年度
県営住宅入居者募集

富山、高岡、新湊及び太閤山の各団
地へ入居者を募集しています。

申込受付期間
二月十五日(木)～二十八日(水)
平日 九時～十六時
土曜 九時～正午
ただし、日曜日及び第四土曜日は休
みです。

●なお、この期間中は、母子世帯、老
人世帯、心身障害者世帯が優先的に入
居できる住居を設定しています。

**立山風土記の丘資料館
の休館のお知らせ**

資料館の改修工事のため休館しま
す。
期間●平成二年二月一日(木)～三年
の秋まで。

※問い合わせは、富山県住宅供給公社
へ。(☎0764・32・5132)

平成2年 3月街頭献血日程

日 曜	場 所	時 間
3 土	高岡駅前	10:00～15:30
4 日	小杉町「パスコ」ショッピングセンター前	10:00～15:30
5 月	井波町保健センター前	10:00～15:30
10 土	高岡市「ジャスコ」高岡店前	10:00～15:30
	富山西武前	10:00～16:00
11 日	富山西武前	10:00～16:00
12 月	上市町役場前	9:30～12:00
	上市駅前	13:00～15:30
16 金	小矢部市役所前	10:00～15:30
17 土	砺波市「となみプラザ」前	10:00～15:30
	魚津市「サンプラザ」前	10:00～15:30
18 日	富山市中央通り	10:00～16:00
19 月	入善町役場前	10:00～15:30
25 日	高岡駅前	10:00～15:30
26 月	福光町福祉会館前	10:00～15:30
31 土	高岡駅前	10:00～15:30
	富山駅前	10:00～16:00

'90ゴンドラ雪の祭典

- 2月17日(土)
 - ★いきいき富山自作ソリ競技大会 12:00～
 - ★ゴンドラ雪の祭典前夜祭 19:00～
 - 大ファイヤーストーム
 - たいまつ滑降
 - 花火
 - 雪上ディスコ大会 など
 - 2月18日(日)
 - ★ゴンドラ雪の祭典 9:30～
 - 健康フェスティバル雪上運動会
 - ゴンドラ雪の女王コンテスト
 - 田村英里子ステージ など
- ※詳しくは、県企業局総務課へ
(☎0764・41・6166)



近代美術館企画展

'90富山の美術

県在住及び関わりの深い作家の最新作約九
十点を一堂に展示します。

期間 二月三日(土)～三月四日(日)
九時三十分～十六時三十分

場所 富山市西中野 富山県立近代美術館
入場料 一般六百二十円、高大生四百十円、
小中生二百六十円(消費税込み)

ウッドルームとやま

「コミュニティ大工教室 色紙たての製作

(たて30cm×よこ30cm)

日時 二月九日(金)
十三時三十分～十六時三十分
料金 八百五十円(消費税込み)

▼場所はともにもウッドルームとやま(小杉町黒河)。
詳しくは、0766・56・1570へ。

日曜大工教室

木製おりたみ腰掛けの 製作

(幅25cm×奥行22cm×高さ26cm)

日時 二月二十一日(水)九時～十二時
料金 千三百円(消費税込み)

県民カレッジ 特別公開講演会

日時 三月十日(土) 十四時～十六時

場所 県教育文化会館

演題 「生活文化と衣生活」

講師 矢部 章彦 お茶の水女子大学名誉教授

※受講料は無料。問い合わせは、県民カレッジへ
(☎0764・41・8663)

表紙 わたしたちの壁画'90 撮影/赤羽 仁論

表2 エッセイ 篠田 正浩

P1 ひと 早勢美里

P2 クローズアップ 「熱きまなざし」いよいよ放映

P3 県政世論調査 県政世論調査

P8 特集 雪は私たちの友達

P12 PIN UP TOYAMA

P14 県庁探訪 企業局

P16 ふるさとみてある記 砺波市

P18 とやまアラカルト

P20 県からのお知らせ

P24 編集後記



交通事故については
富山県交通事故相談所東別館1階
☎(0764) 31-4111内759

相談110番
家庭問題・悪質商法・寛
せい剤など、どんな相談
にも応じます。
☎(0764)42-0110

シルバー110番
高齢者や家族の心配ごと、
悩みごとに富山県高齢者
総合相談センター
富山市舟橋南町5-14
社会福祉会館内
☎(0764)41-4110

消費生活については
消費生活センター
富山市安住町7-18
安住町第一生命ビル内
(一般相談は)
☎(0764)32-9233
(金融相談は)
☎(0764)33-3252

消費生活センター高岡支所
高岡市本丸町7-1
本丸会館内
☎(0766)25-2777

県政については

県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内)
☎(0764)31-4111代
31-3131(県民電話)

高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内)
☎(0766)21-9411代

魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内)
☎(0765)24-5311代

砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内)
☎(0763)33-5151代

みなさんの相談窓口

見てほしい・聞いてほしい・県からのホットニュース

新聞広報 NEWS PAPER

- 北日本、富山、読売、北陸中日
毎月第2土曜日
「県からのお知らせ」
毎月最終土曜日
「みんなの県政」
- 朝日、毎日
毎月第2、最終土曜日
「県からのお知らせ」

ラジオ広報 RADIO

- FMとやま
「ふれあいホットライン」
県内各地からホットな話題をク
リアなサウンドでおとどけしま
す。
毎週月～金曜日 AM9:30～9:35

テレビ広報 TV

- 北日本放送 毎週日曜日 AM8:00～8:30
「こんにちは富山県です」
2/4 新たなスポーツへの取り組み
2/11 富山の美術 ～県立近代美術館～
2/18 心豊かな子供たちを ～童話と絵本～
2/25 素敵な企画がたくさん
イベントシナリオコンペ
- 富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00～9:30
「110万人のひろば～クイズ/フォーカス・イン」

編集後記

★今月下旬からは「熱きまなざし」、二十日には早勢美里さん出演の「光れ隻眼0・06」そして、四月からは「凜々と」とドラマづいていいる富山県。朝に夜にとテレビから目が離せない時が続きます。雪のイベントなどに出かける時は忘れないようビデオをセットしてから出かけるようにしましょう。(T)

★去年の暮れ、赤倉のスキー場でコケにコケて、足にいっぱいあざの土産を持ち帰ったのに、一向にこりずに、もう次のゲレンデに夢を馳せています。今度は県営ゴンドラスキー場にしようかな？(N)

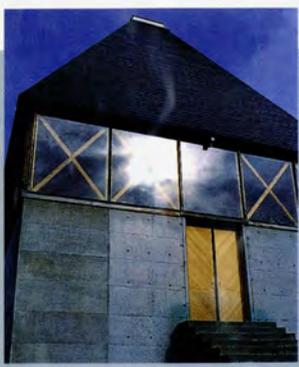
★杜氏の山岸さんに話を聞くと、「お酒は一日五勺ぐらいかね」とのこと。五勺と言えは九十ミリリットル、栄養ドリンク一本ぐらいの量しかない。杜氏に酒飲みはいない」と言うのは、山岸さんによれば本当のことだそう。杜氏の仕事はやりがいがあるか、飲むか」と言われれば、私は迷わず「飲む」と言うでしょう。(M)

闇と光・降臨する建築

利賀山房、野外劇場 昭和五十七年 設計・磯崎 新



とやま心象 ② 「富山の建築白選」をみる



正確にはこの作品は、演出家・鈴木忠志と建築家・磯崎新の共同作品である。何故なら鈴木氏の演劇哲学が先ず在り、それを殆どそのままに建築空間化した作品だからである。鈴木は「ここに彼の演劇の原点を建築化した」。

「演ずるとは身体の動き、所作で総てを表す事である。そしてその原初の形は古典演劇、即ち能、ギリシャ古代演劇、歌舞伎にある。これらに共通するのは、俳優が常に自分の前にいる間、神仏、つまり人間を超えた絶対的なものに向かって身体の動きで語りかけることである。演劇の所作の原点は俳優がこの絶対者の目を意識して身体を動かす事である」と鈴木は言う。

都市の喧噪のなかで絶対者を感じるのには難しい。それは深山幽谷、人を超えた自然に触れ得る処がよい。すなわち利賀村である。昏い合掌造の中の舞台を造り、全体の床を漆黒のアルミニウム板で貼ることによって、日本の最初の闇を創りだす。

この合掌造の練習場の闇に対して、光に向かって昇ってゆく空間が横の塔屋である。この塔はまた、昔、歌舞伎小屋に必ずあった神の降臨する櫓の再

現である。役者は降臨した神に向かい演じたのである。この原初の闇や神に向かって動き演ずること、俳優はトレーニングされるのである。

更に、演技が発表される場として、古代ギリシャの円形劇場の忠実な再現である野外劇場が後に付け加えられた。古代ギリシャと同様に、俳優は巨大な自然景観を背景とし、それに拮抗するだけの演技力でもって演じなければならぬ。でなければ演技は人間を超えた自然のなかに呑み込まれてしまう。そして櫓はこの劇場の櫓でもあり、完成した演劇空間の全体コンプレックスの中心、臍である。



この演劇に捧げられた空間は、だから東京のような現代日本の表空間に対する奥空間、超人間的な存在と触れつつ演ずることの出来る現代のディファイオイトとして創造されているのであり、磯崎はこの鈴木氏の意図を忠実に、見事に表現している。建築は元々象徴性が高く哲学的な造形性を持つ。現代建築はこの性格を失いつつあるが、これを回復した殆ど唯一の例が富山にあることは素晴らしい。

解説 竺 覚暁 工学博士 金沢工業大学教授
写真 風間耕司(日本写真家協会会員)

今日はお父さんも

お母さんも

うれしそう。

何かあったの

って聞いたなら、

何ともなかったって。

笑顔の理由は「がん検診」。予防の主役は、あなたです。



富山県がん対策推進本部

